Make More Sustainable
サステナブルインフラの「いちご」

2026年11月16日
いちご株式会社
www.ichigo.gr.jp

全国5都市の保有物件に社会貢献型防災備蓄食「KIBOU CURRY」を導入
「社会貢献型ローリングストック」を先行して一部をNPO法人に寄贈

当社は、人々の豊かな暮らしを支える「サステナブルインフラ企業」です。
心を込めて現存不動産に新しい価値を創造する、心築（しんちく）を軸とした事業モデルを展開しています。

当社の100%子会社であるいちご地所株式会社（以下、「いちご地所」という。）は、当社保有のトレードピアお台場にご入居いただいているスパイスファクトリー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長兼グループCEO：高木 広之介）の子会社であるGinger Lab株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：流郷 綾乃、以下「ジンジャーラボ」）が展開する社会貢献型防災備蓄食「KIBOU CURRY（キボウカレー）」を、当社が保有する札幌、仙台、東京、大阪、福岡の5都市の物件に計900食を導入しました。

「KIBOU CURRY」は、企業や自治体で防災備蓄食として保管し、賞味期限約1年前のタイミングで新しい商品へ入れ替え、それまで備蓄されていた商品をこども食堂などへ届ける「社会貢献型ローリングストックモデル」を取り入れた防災備蓄食です。

今回、いちご地所では、この「社会貢献型ローリングストック」の考え方である「備える」から「支える」への循環を先行して実践する取り組みとして、新規導入にあわせ、一部の商品を支援団体等へお届けすることといたしました。その第一弾として、大阪で若者への食支援に取り組む認定NPO法人D×P（以下「D×P」）と、関東を中心に「子どもの居場所不足」を社会課題として活動するNPO法人OIKOS（以下「OIKOS」）をそれぞれ訪問し、「KIBOU CURRY」を寄贈しました。



■ 先行した社会貢献型ローリングストックの取り組み

2026 年 10 月 16 日（金）に、当社およびジンジャーラボの関係者が D×P の食糧庫を訪問し、若者への食支援の現状や活動について説明を受け、実際の食支援の現場を見学するとともに、当社から D×P へ「KIBOU CURRY」を寄贈しました。

また、同年 11 月 7 日（土）には、OIKOS の文京区における拠点を訪れ、「大学生がつくる子供の新しい居場所」をコンセプトに掲げる同 NPO の立ち上げの経緯や大学キャンパスを活用した活動内容について説明を受けました。当社からは、OIKOS に「KIBOU CURRY」を寄贈し、子どもたちが笑顔で食べる様子を見届けました。

大阪と東京での取り組みを通じて、当社の防災備蓄を地域や支援団体へつなぐ際の連携や運用について知見を蓄積しました。今後は、これらの経験を生かし、「防災備蓄を、将来の食支援へ」という取り組みをさらに推進してまいります。

■ D×P への寄贈式









■ **OIKOS への寄贈式**









■ **Ginger Lab 株式会社　流郷 綾乃 代表取締役社長　コメント**



このたび、いちご地所様に KIBOU CURRY の理念と仕組みにご賛同いただき、５都市の物件に導入いただいたことに、心より感謝申し上げます。社会課題に対して、それぞれが担う役割の中でできることを実践し、連携することが、継続的な変化につながると考えています。今回の D×P 様、OIKOS 様への訪問には、企業の皆さまに支援活動の背景や課題を知っていただくとともに、支援団体の皆さまにも、企業が防災や社会に込める思いを知っていただきたいという意図がありました。直接の対話を通じて相互理解を深めることは、将来にわたる連携の大切な基盤になると考えています。

KIBOU CURRY を通じて私たちが届けたいのは、食品とともに、人々の暮らしを支えようとする思いや願いです。災害で使うことなく、日常の循環として備蓄が食支援へと引き継がれるとき、その思いも受け継がれる仕組みを育ててまいります。
今後も、企業と支援団体の皆さまとの対話を大切にし、防災への備えと日常の食支援を結びつける取り組みを、持続可能な事業として広げてまいります。

■ いちご地所株式会社　常務取締役　司 昭彦　コメント



災害時の「備え」が、その次のステージとして誰かの「支え」になる。
「ビルオーナーとしての防災活動」が「地域の皆さまとの社会貢献活動」へと繋がる循環を非常に有意義だと感じています。
ビルで備えた食料品が余る。一方、社会支援の現場では日々の食事提供が足りていない。この「余る」と「足りない」をつなぐことで、日本の未来を少しずつ拓いていくと感じています。「KIBOU CURRY」という名のとおり、希望を感じます。

また今回は、子どもや若者の支援に取り組まれている D×P 様や OIKOS 様とお会いでき、日々の活動を詳しく知る機会となりました。若い皆さんが主体となって取り組む社会貢献活動を心強く思います。これからも企業として、また一個人としても応援していこうと思います。

■ 認定 NPO 法人 D×P

認定 NPO 法人 D×P は、「ユース世代の孤立」という社会課題に取り組み、さまざまな事情から保護者に頼ることが難しい若者などに対して、LINE での相談支援や食糧・現金給付支援を行っています。

団体名　：認定 NPO 法人 D×P
理事長　：今井 紀明
設立　　：2012 年
所在地　：大阪府大阪市

■ NPO 法人 OIKOS

NPO 法人 OIKOS は、子どもの居場所不足を社会課題とし、大学生が運営する子ども・若者の居場所ゆーすぽっとを、大学のキャンパスを生かして展開しています。

団体名　：NPO 法人 OIKOS
代表理事：古川 陽登
設立　　：2026 年
所在地　：東京都杉並区

■ **Ginger Lab 株式会社 概要**

Ginger Lab（ジンジャーラボ）は、社会における「希望の循環」を加速させるとともに、それを実際のプロダクト・サービスとして社会に根づかせるために生まれた“実験室”です。企業や地域と連携しながら、まだ価値の見い出されていない領域へと踏み出し、課題の奥底から可能性を発掘。テクノロジー、クリエイティブ、パブリック・リレーションズといった多様なアプローチで“スパイス”を加えることで、新たな突破口を開いていきます。

会社名　　：Ginger Lab 株式会社（Ginger Lab, Inc.）
代表　　：代表取締役社長　流郷 綾乃
設立　　：2026 年 3 月
本社　　：東京都港区台場二丁目 3 番 1 号
　　トレードピアお台場 20 階南
事業内容　：新規事業の創出・社会実装支援 など

※ **本リリースに関するお問合せ先　　いちご広報担当　03-4485-5515**